

第24回 呼吸ケア研修会のご案内

主催 道南呼吸ケア研究会

コロナ禍などの影響により長らく開催を見合わせていたところですが、このたび第24回 道南呼吸ケア研修会を下記のとおり開催いたします。

今回の研修会は、二つの企画で構成しております。企画1は、特別講演として本邦初の試みである急性期～回復期リハビリテーション病院の病院連携で実践している「肺がん患者さんの術前術後リハビリテーション」、企画2は、現在本邦における呼吸理学療法のプロプランナーである三浦俊彦先生をお招きし「咳嗽介助と誤嚥性肺炎予防」の講義と気道粘液除去装置を用いて実演を行っていただき、さらに参加者の皆様にも体験していただく予定です。本企画内容は、今後の呼吸器疾患患者さんに大きな影響を与えるものと考えております。

多くの皆さまのご参加を賜りますよう 宜しく申し上げます。

記

日時 令和8年7月18日(土) 15:30～17:30 終了予定

場所 市立函館病院 講堂(2F)

研修会テーマ 「呼吸リハビリテーションのトピック」

【第1部】

本邦初 肺がん患者の「これからの」生活を支えるプレハビリテーション強化型の病院連携
～急性期・回復期が協働する【RING】の現状とその効果～

講師

中釜 郁先生(函館五稜郭病院)

松田 泰樹先生(高橋病院)

【第2部】

最先端の呼吸リハ...「咳嗽介助と誤嚥性肺炎予防」
～「講演」&「気道クリアランスの実演」～

講師

三浦 俊彦先生(NHO北海道医療センター)

対象者：呼吸リハビリや病院・地域連携に興味のある方、医師・看護師・リハビリスタッフ・
社会福祉士・医療・介護従事者等

定員：50名(先着順：定員になり次第、締め切りとさせていただきます)

参加費 無料

申し込み締め切り 令和8年7月10日(金曜日)

申込先 to-ogasawara@hospital.hakodate.hokkaido.jp